

日本オラクル株式会社 × 認定 NPO 法人ブリッジフォースマイル

日本オラクルのプログラミング体験、Java for Kids



オラクルは世界 175 カ国で事業を展開するグローバル IT 企業です。世界的なプログラミング言語・Java を管理しており、Java に詳しい社員も多くいます。また、通常は社会人向けにプログラミング研修などを行っているため、教室設備も備わっています。自社のリソースを最大限に活用し、児童養護施設の子どもたちに Java を使ったプログラミング教室を認定 NPO 法人ブリッジフォースマイル (Bridge for Smile:B4S) と一緒に実施しています。B4S では、児童養護施設にいる子どもたちに職業のイメージを持ってもらうことを目的として、ジョブプラクティスというプログラムを様々な企業と共に展開しています。

日本オラクルでは、職業体験の中で実際に手を動かしてゲームをプログラミングしてもらうことで、より具体的にプログラマーや IT 企業に勤めるイメージを持ってもらうよう、ゲームプログラミング体験を実施しています。社員のボランティアが、子どもたちに対しほぼ 1 対 1 でついて、わからないところは丁寧に教え、先に進める子は一緒に先に進んで、それぞれの子のスピードにあった学習を目指しています。

Java for Kids は、日本オラクルの社員がゼロから作り上げたプログラムです。「プログラミングの楽しさはロジックの美しさにある」と、プログラミングの得意な社員たちが、子どもたちが本当のプログラミングの面白さに気づいてくれるような内容にしようと議論を重ねました。ゲームという身近なものを題材にすることで、参加する子どもたちのプログラミングへの興味・関心を高め、ゲームコンテンツを作る過程のプログラミングの中でロジックを使うことの面白さを発見し、少しでも「あ！そうか！」と思ってもらえるような内容にしています。この体験を通して参加した子どもたちに自分の新しい可能性に気づいてもらえるような内容、実施を心がけています。



2015 年に社員の子ども向けのトライアルを実施し、2016 年から児童養護施設の子どもたち向けの講座を毎年実施しています。今年も約 10 名の子どもが関東近郊の児童養護施設からやってきて、Java for Kids のプログラミングを体験してくれました。

第3回企業ボランティア・アワード受賞
(2018年2月23日)